

# 令和7年度 伝統文化伝承事業

令和7年度

## お月見のタベ

四季のある日本には、「月見」という伝統行事があります。月見は旧暦8月15日(今年は10月6日)に、すすきを供えて中秋の名月を愛でる風雅な風習です。伝統文化の“詩吟”“和樂器”“茶道”“俳句”を盛り込んだお月見のタベを開催しました。公民館の自主グループの方々の日頃の稽古の力が結集した、素晴らしいイベントになりました。



10/4 (土) 19:00~20:30  
会場：安居公民館正面(雨天時は館内)  
お月見とは…  
旧暦8月15日月を鑑賞する行事。この日の月は「中秋の名月」「十五夜」「季名月」と呼ばれ、今年は10月6日です。  
旧暦は月の満ち欠けで日付を決めるので、現行の太陽暦とはシステムが異なり双方は関連がないため、月見の日付も年によって異なるのです。  
あなたも特別な お月見のタベ にお招きいたします。  
月を愛ながら、日本の伝統文化を満喫しましょう。

内容：詩吟（演奏 尺八：堀崎清山先生 琴：永田雅秀先生）  
剣舞（宗生流剣詩舞道統本部 中嶋将聖…安藤中出）  
抹茶と菓子のおもてなし  
俳句をつくろう（題：月）一人2句まで  
希望者のみ、お持ち込みでも結構です…優秀者に賞品あります  
協力：安居公民館自主グループ  
「安曇詩吟教室」「安居の語り座」「茶道教室 桃笑会」「安居俳句会」

【お申込】公民館37-1234へ9月27日(土)までにお願いします  
【定 員】20名  
【参加費】300円（抹茶・菓子代）当日いただきます

主催：安居公民館 伝統文化伝承事業



詩吟の解説をして頂いた語り座の方々



お茶の手前は茶道教室の方で



プレバトのように、来場者が詠んだ俳句の講評をしてもらい、優秀者を選みました。



茶道は、単に茶を点てて飲むというだけではなく、おもてなし・おもいやりの心が詰まっています。水屋では、一杯のお茶を美味しいただいてもらうため心を尽くします。



## 子ども茶道教室

年長児を対象に、日本の伝統文化“茶道”の体験教室を開催。部屋の入り方、お菓子や抹茶の頂き方を学びました。和菓子が美味しい！と大喜び。



## 親子茶道教室

子どもとその保護者を対象とした体験教室を実施。茶筅を使って抹茶を点て、親から子へ、子から親へおもてなしをしました。

